

百人一首 (うたばんごう 歌番号 : 31 ~ 35)

<p>ひとはいさ こころし 心も知らず ふるさとは はなむかし 花ぞ昔の かほひける 香ににほひける</p> <p>紀貫之 <small>きのつらゆき</small></p> 	<p>たれか 誰をか しるひと 知る人に たかさか 高砂の まつむかし 松も昔の とも 友ならなくに</p> <p>藤原興風 <small>ふじわらのおきかぜ</small></p> 	<p>ひさかたの ひかり 光のどけき はるひ 春の日に しづこころなく はな 花の散るらむ</p> <p>紀友則 <small>きのともりのり</small></p> 	<p>やまがわ 山川に かぜ 風のかけたる しがらみは なが 流れもあへぬ もみじ 紅葉なりけり</p> <p>春道列樹 <small>はるみちのつらき</small></p> 	<p>あき 朝ぼらけ ありあけつき 有明の月と みるまで 見よしの 吉野の里に ふれる 降れる白雪</p> <p>坂上是則 <small>さかのうえのこれのり</small></p> 
<p>おしは いのな けるか るむか</p>	<p>まつも しのむか らなく にもな</p>	<p>しづこ なくは なるら んなの</p>	<p>ながれ えぬも なりけ りあ</p>	<p>よしの とにの らふれ ゆきさ</p>